

# 令和6年 業種別労働災害発生状況

(令和7年2月末現在 速報値)

北見労働基準監督署

区分 業種別	令和6年			前年同期			対前年		業種割合	令和5年確定値			
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計	
全産業合計	5	346 (88)	351 (88)	5	430 (99)	435 (99)	-84	-19.3	100.0	5	441	446	
製造業		55 (18)	55 (18)	1	70 (19)	71 (19)	-16	-22.5	15.7	1	72	73	
内 訳	食料品	31 (13)	31 (13)	1	54 (18)	55 (18)	-24	-43.6	8.8	1	56	57	
	木材木製品	11 (1)	11 (1)		5 (1)	5 (1)	6	120.0	3.1		5	5	
	窯業・土石	1	1		2	2	-1	-50.0	0.3		2	2	
	金属・機械	6 (2)	6 (2)		4	4	2	50.0	1.7		4	4	
	その他	6 (2)	6 (2)		5	5	1	20.0	1.7		5	5	
	鉱業		1	1		2	2	-1	-50.0	0.3		2	2
建設業	2	46 (7)	48 (7)	2	32 (5)	34 (5)	14	41.2	13.7	2	34	36	
内 訳	土木工事業	2	20 (3)	22 (3)		9 (1)	9 (1)	13	144.4	6.3		10	10
	建築工事業		15 (4)	15 (4)	2	16 (4)	18 (4)	-3	-16.7	4.3	2	17	19
	木造建築業		8	8		6	6	2	33.3	2.3		6	6
	設備工事業		3	3		1	1	2	200.0	0.9		1	1
道路貨物運送業		26 (5)	26 (5)	1	25 (4)	26 (4)			7.4	1	26	27	
その他の運輸業		6 (3)	6 (3)		6 (3)	6 (3)			1.7		6	6	
陸上貨物取扱業					2	2	-2	-100.0			2	2	
港湾運送業								-					
林業	2	9 (2)	11 (2)		16 (4)	16 (4)	-5	-31.3	3.1		16	16	
漁業		16 (2)	16 (2)		19 (3)	19 (3)	-3	-15.8	4.6		21	21	
商業		43 (20)	43 (20)		50 (27)	50 (27)	-7	-14.0	12.3		51	51	
清掃・と畜業		15 (5)	15 (5)		17 (8)	17 (8)	-2	-11.8	4.3		17	17	
上記以外の事業	1	129 (26)	130 (26)	1	191 (26)	192 (26)	-62	-32.3	37.0	1	194	195	

本統計は、労働者死傷病報告(休業4日以上)、死亡災害の報告により集計したもので、[ ]内の数字は、転倒災害の件数で内数です。  
 本統計は、速報値であり後日修正されることがあります。  
 本統計は、北海道労働局ホームページからダウンロードできます。

**令和6年は、令和5年に引き続き、労働災害によって5人が亡くなりました。**  
 休業災害については減少したものの、この要因は新型コロナウイルス感染症が減少したため、これを除く労働災害発生件数は横ばいです。

# 令和6年 死亡労働災害発生状況

北見労働基準監督署

件数	発生月 時間帯	事業の 種類	職種	災害の種類	災害発生状況の概要
				起因物	
1	1月 11時台	その他の事業	作業員	交通事故 (その他)	被災者は、用船に出した作業船(総トン数5t未満、定員5名、船外機付)の船長として、他社(他署管轄)の2名を乗せて航行中、後方から作業船が波を受けて転覆し、被災者と乗船者1名は漂流していたところを救助されたが死亡したもの。他の乗船者1名は自力で上陸した。3名とも救命胴衣を着用していた。
				作業船	
2	6月 9時台	土木工事業	潜水士	その他	被災者は、岸壁付近の海底に落ちた鋼材を移動式クレーンで引き上げる作業のため、フーカー式潜水により水深1~3mの海中で玉掛け中に意識を失い、同僚に救助されたが死亡したもの。
				起因物なし	
3	11月 15時台	林業	作業員	倒壊	被災者は、皆伐作業現場の土場において、車両系建設機械を用いてパークの積み込みを行っていたが、作業終了時刻になっても姿が見えず、現場内を捜したところ、取締役がフェラーバンチャで伐木していた際に発生させたかかり木が倒れた付近で、頭部から血を流して倒れている状態で発見されたもの。
				かかり木	
4	11月 13時台	土木工事業	作業員	交通事故	被災者は、代表者が運転する乗用車の助手席に同乗して、管内の工事現場から管外の会社に戻る途中、貨物自動車と衝突したもの。
				乗用車	
5	12月 10時台	林業	作業員	激突され	被災者は、作業道を土場に向かって歩いていたところ、同僚の伐倒した立木が被災者の方向に倒れて激突したもの。
				立木	

脳・心臓疾患、ウイルス感染症等によるものは、掲載していません。